

しみん基金・KOBE NEWS



認定NPO法人しみん基金・KOBE

発行日2024年12月

[住所] 〒651-0083 兵庫県神戸市中央区浜辺通4丁目1-23-605 [TEL] 078-230-9774

[FAX] 078-230-9786 [MAIL] kikin@stylebuilt.co.jp [HP] stylebuilt.co.jp/kikin

V64
VOL.
2024年12月号

しみん基金・こうべを見つめ直す事業として

阪神・淡路大震災30年・課題解決アイデアを募集するプロジェクト

来年1月17日に阪神・淡路大震災から30年を迎えます。

本年、当基金は例年行ってきた助成事業を一旦休止し、顕彰事業（阪神・淡路大震災30年・課題解決アイデアを募集するプロジェクト）を実施しました。

この事業を実施した背景には、1月1日に起こった令和6年能登半島地震の災害対応に、30年の間に行われて来た災害支援の経験が活かされない現実を目の当たりにした時、憤りの気持ちと共に、当団体が行ってきた助成事業に間違いが無かったのかという疑問を持つに至ったことが大きな要因となっています。

災害時は常に大きな社会課題の解決を迫られます。また平時の課題が大きく顕著にもなりません。当基金は、災害支援だけではなく、日常の社会生活に必要な市民活動、これらの活動から生まれて来る被災地支援へのアイデア（提案・提言）を何かの形で社会へ訴えることは出来ないか、それによって今後災害が起こった際に、それらが活かされる社会であって欲しいと考えています。今回の顕彰事業で入賞されたアイデアは、数回のワークショップを行い、内容を精査した上で、冊子にまとめて様々な皆様に配布する予定にしております。

当基金は、平時・災害時を問わず、自助・共助・公助のバランスが取れた市民社会を支える草の根の市民活動を今後も支援して参ります。

瀬戸口 仁三郎

しみん基金・こうべ専務理事

しみん基金・KOBEをご支援いただいている皆様へ感謝を込めて



課題解決アイデア募集顕彰提案事業

今年度は8・9月に、提案・提言の募集をし23件のアイデア（提案・提言）をいただきました。
当基金助成事業審査員とともに審査した結果、残念ながら最優秀賞は該当なしとなりましたが、
優秀賞として下記の団体・個人を顕彰いたしました。
また惜しくも入賞されなかった提案の中から、特別賞を決定いたしました。



人材活用部門

|一般社団法人アスミー|
まちごとみんなで公務プロジェクト

多くの人手が必要な大規模災害が起こったら、颯爽と現れてまちを守ってくれる、条件付き「まちもり公務員」のシステムを導入！

|尾形 紗希|
企業ボランティアプログラムおよびプラットフォーム構築に向けた提言

企業ボランティアプログラムおよび企業とNPOを繋ぐプラットフォームの構築により、ボランティア活動の新たな導線設計を試みる。

|特定非営利活動法人 神戸まちづくり研究所|
シルバー建築応援隊

修理可能な被災建物に、必要な技能を持った建築応援隊を派遣する。自ら手をかけた建物を自分たちで修復し、中越沖の「弁当プロジェクト」のような体制づくりを行う。

エンパワメント部門

|下町レトロに首っ丈の会|
ものづくりの技能を介した交流の場の形成

「人的資源を介した交流の場づくり」を通して、個人が持つ人的資源を平時から可視化し、他者や地域との共有を実現し、個人単位で趣味・関心に基づく活動を継続できる試みを提案する。

|五十嵐香里|
セルフケアによるよい変化を互いに見届け合う進化系自助会の開催

自分でできるトラウマケアを自助会(=低コスト)という形で普及させ、心身平穏な暮らしを一日も早く取り戻せる仕掛けづくりを、防災活動の一つの要素として創出する。

|森松明希子|
災害あるある五七五

当事者(災害当事者、避難当事者、支援当事者、その時代を生きたすべての市民・当事者)の率直な生の声を五七五といふ短いキーワードを駆使することで、瞬間的に問題をとらえることができる。

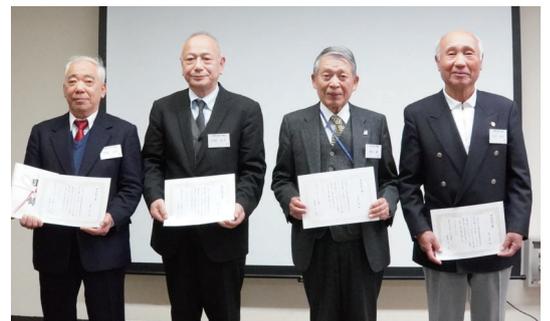
[特別賞] 京橋健一郎

行政×民間×ボランティア×NPO法人×ITによる防災

の4名に決定いたしました。
受賞された4名は、命の尊さ、まちづくりやコミュニティの大切さなどを語り継いでくださっています。
贈呈式は、12月10日(火)の2023年度助成成果報告会において実施いたしました。

今年度は、あいウオークを実施している長田で、長年地域の語り部としてご協力くださる伊東正和さん
宍田正幸さん
野村勝さん
古市忠夫さん
(あいうえお順)

第8回黒田裕子賞



左から伊東正和さん、宍田正幸さん、野村勝さん、古市忠夫さん

物語を伝えるスマホ写真の撮り方講座

ボランティア募集やイベント告知をサイトアップする際、神戸市から当基金が活用促進事業を受託しているサイト「ぼらくる」でも他のSNSでも、写真の存在が大きくなっています。思わず参加したくなるような写真をサムネイル（見本画像）に使って投稿記事を作成できるように講座を開催しました。

実際に写真撮影して評価し合うワークショップをメインで計画していたため、東遊園地のスタジオと芝生広場を開催場所としていたのですが、当日はあいにく本降りの雨。雨雲レーダーとにらめっこしながら雨が止んだ時に公園内で写真撮影できるように、講師の水本さんが時間調整しながら写真技術の基本のキから講義をしてくださいました。

次に実際に撮影するワークショップを行いました。遠・中・近の3枚の組み写真にし、伝えたいことが伝わるよう工夫することという課題です。起承転結も考えつつ、被写体との距離、情報量を意識し、

引き寄せ 思わず参加したくなる！
物語を伝えるスマホ写真の撮り方講座



神戸市ボランティアマッチングサイト「ぼらくる」やSNS等に、心に届く活動の写真を掲載しましょう！

対 市民活動団体メンバー 他家 その他関係者

日時：10月3日(木) 9:30 - 12:00
内容：撮影実践講座
場所：東遊園地内スタジオ、芝生広場
参加費：無料
定員：10名

講師：水本 光さん
Photographer / 介護福祉士
一撮影実践一
社会福祉法人 明照会 / NPO法人Ubdobe
NPO法人サボネ / NPO法人HELLOlife
福祉系イベント等でも多数活躍中

主催：神戸市
企画運営・お問合せ：認定NPO法人しみん基金・こうべ
651-0083 神戸市中央区浜辺通4-1-23-605
【TEL】 078-230-9774 【FAX】 078-230-9786

申し込みはこちら





撮影後に、参加者同士で品評会!



講師の水本 光さん

引きと寄りを駆使しながら、みなさん公園内のあちこちで撮影に挑戦しておられました。撮影後はスタジオに戻り、参加者同士で作品を見せ合い、評価しあいました。

良い写真を撮るには常にシャッターを切れる状態にしておきチャンス瞬間を逃さないことも重要になるようですが、それをするには活動中に一人が何役もする状態では難しく、分担できる仲間が必要不可欠です。そのような仲間は、是非「ぼらくる」で募集していただければと思います。

能登の被災漆器チャリティ販売

10月5日(土)は白鶴酒蔵開放で白鶴酒造(株)本部のブースを分けていただいて、能登の被災家庭の漆器を販売させていただきました。これは能登の「ボランティアキャンプすず」が実施されている、珠洲市の一般家庭から被災によって廃棄せざるを得なくなった「お祭り御膳」という輪島塗漆器を譲り受け、ボランティアで洗浄・販売し、売上を提供いただいた地域の町内会に寄付する「能登のお宝活用プロジェクト」という活動に協力した活動です。

お天気も良く、思ったよりたくさんの方にご購入いただくことができ蓋つき椀は完売しました！お買い上げご協力くださった皆様ありがとうございました。売り上げは経費を引いて「ボランティアキャンプすず」を通じて珠洲の町内会に寄付いたしました。



朱色が美しい輪島塗漆器



物販ブースでは、白鶴酒造株式会社の西田 正裕 さんが、お手伝いしてくださりました

ご寄付いただきました。
兵庫県遊技業協同組合様



兵庫県遊技業協同組合様は長年当基金助成事業を支えてくださっています。

Shimmyo

真如苑

ご寄付いただきました。
真如苑様

2020年度より、真如苑様には当基金が管理運営する市民活動応援サイト「つなごう神戸」にバナー掲載の形でご支援をいただいています。さらに2024年度は阪神・淡路大震災30年課題解決アイデアを募集するプロジェクトにもご支援くださっています。

当基金の活動に深いご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

「しみん基金・こうべ」の運営を支えて下さる
賛助会員と寄付を募集しています。

個人会員 年間 3千円 / 団体会員 年間 1万円

お申し込みは電話・ファクス・メールなどで、ご連絡いただくか、HPをご参照ください。

CHECK!

当基金へのご寄付と賛助会費は
税制優遇の対象です

郵便振替 00990 - 5 - 157334
三井住友銀行三宮支店 普通 8840183
近畿労働金庫神戸支店 普通 4161854
みなと銀行本店営業部 普通 1969895
口座名義「特定非営利活動法人しみん基金・こうべ」

編集後記

今年一年、温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。皆様のおかげで多くの活動を実現できました。来年も共に地域づくりに取り組んでまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます（お）

※ご寄付、会費納入は、クレジット決済もご利用頂けますのでご活用ください。
当基金ホームページの「クレジットサポート」からアクセスできます！

※皆様方からの貴重なご厚志に深謝申し上げます。
(2024年7月～2024年11月)

寄付者・募金一覧（敬称略・順不同）
高橋俊行、橋口文博、山口一史、飛田雄一、
中島秀男、戸川益美、村井雅清、瀬戸口延恵、
瀬戸口仁三郎、山田剛司、齋本郁
（有）神戸国際マーケティング、ヤフービジネスサービス、
真如苑、ボックサン募金箱

寄付・募金合計金額 25万9千1百95円

正会員 個人23名 3団体
賛助会員 個人37名 7団体

会員数とご寄付のご報告（2024年11月末）